



まなびかんニュース パソコン道場

まなパソコン道場

第53回

紙面記載の画面は
Windows7+Office2013
操作環境によっては表示
が異なる場合があります

茶帯級

大きい方から何番目、小さい方から何番目 Excel

	A	B	C	D	E	F
1	秋の運動会					
2	得点	名前		1位		
3	126	安部		2位		
4	185	武澤		ブービー賞		
5	205	岩佐木				
6	121	矢麻崎				
7	191	大史場				
8	173	布久田				
9	133	街田				
10	157	府見原				
11	166	帆都				

1 以下の関数と書式に注目。

=LARGE (配列, 順位) 大きい方から何番目(順位)の値

=SMALL (配列, 順位) 小さい方から何番目(順位)の値

もうピンときたと思うが、

1位の得点：セルE2は =LARGE (\$A\$3:\$A\$11, 1)

2位の得点：セルE3は =LARGE (\$A\$3:\$A\$11, 2)

ブービー賞の得点：セルE4は =SMALL (\$A\$3:\$A\$11, 2)

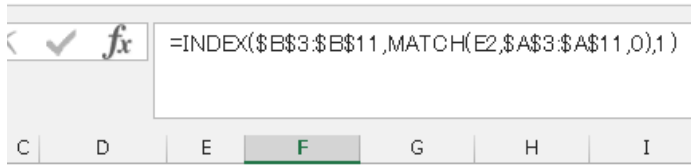
ここに表示させたい！

上図を見てみよう。A列・B列に得点と名前を入れると、E列～F列にそれぞれ「1位・2位・ブービー賞」の得点と名前が表示されるようにしたい。

1位は「大きい方から1番目」
2位は「大きい方から2番目」
ブービー賞は「小さい方から2番目」

ということだが、これを関数でやってみよう♪
実は超カンタンな関数で実現できるぞ。

となりのF列は名前を表示したいので、セルF2に、
=INDEX(\$B\$3:\$B\$11, MATCH(E2, \$A\$3:\$A\$11, 0), 1)
と入力し、セルF4までドラッグ。
この式は、E列に表示された値がA3:A11の何行目にあるか調べ、
B3:B11の列上で同じ行数の値(=名前)を表示している。
※このINDEX、MATCH関数については2016年12月1日号掲載（第42回）
さあできたかな？



1位	205	岩佐木
2位	191	大史場
ブービー賞	126	安部

オートフィルを
下にドラッグ

ブービー賞とは？

英語で「Booby Prize」=最下位のこと。下から2番目なのは実は日本だけ。元々、最下位にもチャンスをとというワケでもうけられたが、商品が豪華だったりするとワザと最下位になる人もいたので、ひとつズラして「下から2番目」となったとか。

白帯級
初級レベル

茶帯級

中級レベル

黒帯級

上級レベル